

日越貿易収支 | 2009～2013年

2009年から2013年まで、ベトナムの対日本輸出額は断続的に増加し、年平均成長率（CAGR）は21.4%となった。日本からの輸入額は、2009年から2011年までの3年間で増加したものの、2012年からは116億ドルで横ばい。そのため、2011年以前の対日貿易収支は赤字だったが、2011年以降は黒字に転換し、2013年に対日貿易収支が20億ドルを超えた。同年の日本からの輸入品目は「機械・設備部品」が全体の25.5%を占め、日本への輸出額は「縫製品」、「原油」が最大のシェアを占めた。

参照：

1. 税関総局（General Department of Custom : GDC）：<https://www.customs.gov.vn/default.aspx>

